

平成 26 年 12 月 17 日
 建築・都市整備・道路委員会資料
 都市整備局

金沢八景駅周辺事業における供用開始時期の変更について

〔土地区画整理、金沢シーサイドライン延伸、東西自由通路、金沢八景駅駅舎改良、(仮称)金沢八景西公園〕

【要点】

- 1 金沢八景駅周辺事業は、平成 28 年度末の供用開始を目指して取組を進めてきましたが、事業者間での工程調整を行った結果、各施設の供用開始時期を平成 30 年度末に変更いたします。
- 2 権利者や周辺町内会等をはじめ関係者には説明を進めており、計画及び工事の実施についてご理解・ご協力をいただきながら、早期完成を目指します。

1 供用開始時期の変更理由について

当初、土地区画整理事業と金沢シーサイドライン延伸の 2 事業でスタートした金沢八景駅周辺のまちづくりは、その後、駅周辺における利便性向上等のため、東西自由通路、京急駅舎改良、(仮称)金沢八景西公園などの事業を加え、駅周辺の一体的なまちづくりを都市整備局、道路局、環境創造局の 3 局が連携し進めています。

今年 7 月には東西自由通路と(仮称)金沢八景西公園の都市計画決定を行い、各施設的设计等が固まってきました。今後は、一日約 6 万人の利用者がある駅周辺の狭いエリアで、近接した大規模工事を集中的に実施することとなります。そのため、作業ヤードの確保や工程管理等の調整が非常に重要となっており、地元権利者の方々や駅及び駅周辺利用者の安全性と利便性に十分配慮した工事工程を改めて詳細に検討しました。

その結果、整備を進めている各施設の利用開始時期(供用開始時期)を、平成 30 年度末に変更せざるを得ないという結論にいたりました。

2 今後の対応

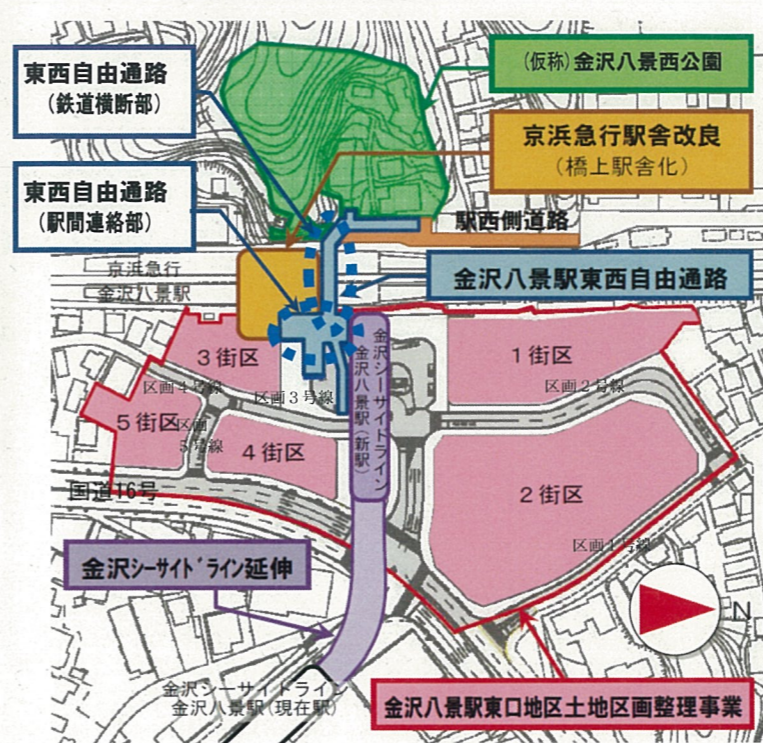
工事を安全かつ円滑に進め、これ以上の遅れが生じないように、関係局や関係事業者ともさらに連携を図りながら、早期完成を目指してまいります。

なお、27 年度に土地区画整理事業の事業計画の変更など必要な手続きを行います。

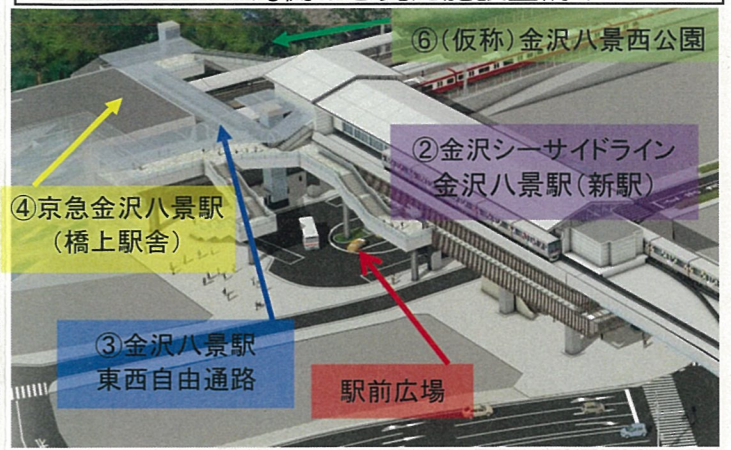
【参考】 金沢八景駅周辺事業の概要

金沢八景駅周辺では、土地区画整理事業とともに、金沢シーサイドラインの京浜急行金沢八景駅への延伸事業、金沢八景駅東西自由通路や京浜急行金沢八景駅駅舎改良(橋上駅舎化)等の事業を進めています。

金沢八景駅周辺基本計画図



京急金沢八景駅周辺を海側から見た施設整備イメージ



※この図は、イメージであり、変更する場合があります。

- ①土地区画整理事業(都市整備局)
- ②金沢シーサイドライン延伸事業(道路局)
- ③金沢八景駅東西自由通路整備(都市整備局)
- ④京急金沢八景駅駅舎改良(都市整備局)
- ⑤駅西側道路整備事業(都市整備局)
- ⑥(仮称)金沢八景西公園整備(環境創造局)

事業スケジュール(予定)

事業名	H26	H27	H28	H29	H30	H31
①土地区画整理	区画3、5号線(暫定) 4街区造成等工事 ● 土地使用収益開始(3街区の一部)	● 土地使用収益開始(3街区の一部)	● 土地使用収益開始(3街区の残り)	● 土地使用収益開始(4街区の南側)	● 土地使用収益開始(4街区の残り) 5街区	
②金沢シーサイドライン		基礎工、駅舎鉄骨、耐震補強、新設駅舎建築工事等				● 既存駅舎撤去等
③東西自由通路		鉄道横断部工事		駅間連絡部工事	階段、橋面工事	
④京急駅舎改良		基礎工、人工地盤工、橋上駅舎工事、仮駅舎工事等				
⑤駅西側道路		準備工、道路整備、歴史的建造物再整備、公園整備等				
⑥(仮称)金沢八景西公園						
					● 暫定供用開始(単線化開始)	● 全面供用開始(複線化開始)